

事業名	ながさき女性活躍アクティブプラン			
事業の趣旨・目的	<p>企業における女性活躍・家庭と社会生活の両立 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定やイクボスの養成などの実行支援、管理職登用のための女性の人材育成支援等により、企業における女性の活躍を推進するとともに、家庭と社会生活の両立を促進する。 あらゆる分野における男女共同参画・女性活躍 多様な分野で活躍する女性団体やロールモデルとの交流、女性活躍の「見える化」により、女性活躍の機運の醸成と男性の理解を促進し、就業や地域活動など、あらゆる分野での活躍を推進する。</p>			
		目標・KPI	目標値(時点)	現状値(時点)
	平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の中長期目標	事業所における係長級以上に占める女性の割合(アウトカム)	30% (H32)	23.7% (H26)
	平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の重要業績評価指標(KPI)(KPIは目標達成への事業進捗の測定指標)			
事業目標(全体)	<ul style="list-style-type: none"> 説明会・相談会参加事業所数(アウトプット) 女性活躍推進法に係る一般事業主行動計画策定・実行を通じて女性の活躍に取り組む事業所の増加を目指す。(アウトカム) 	99事業所 H29～ H31累計	(H31)	69事業所 H29～ H30累計 (H30)
	<ul style="list-style-type: none"> ミドルマネジメント講座受講者数(アウトプット) 管理職を目指す女性の増加(アウトカム) 	320人 H27～ H31累計	(H31)	230人 H27～ H30累計 (H30)
	<ul style="list-style-type: none"> イクボスセミナー受講者数(アウトプット) イクボスを目指す管理職等の増加(アウトカム) 	107人 H30～ H31累計	(H31)	57人 H30新規 (H30)
事業目標・重要業績評価指標(KPI)	<ul style="list-style-type: none"> 啓発動画コンテンツの制作数(累計)(アウトプット) 家庭・職場・地域において男女が適切に役割分担していると思う人の割合(アウトカム) 	2本	(H31)	H31新規 ()
	<ul style="list-style-type: none"> フェスタの企画・運営に参画した女性人材数(アウトプット) 女性人材ネットワーク登録件数の増加(アウトカム) 	120人 H30～ H31累計	(H31)	57人 H30新規 (H30)
事業KPI(全体)	<ul style="list-style-type: none"> 女性活躍推進法に係る一般事業主行動計画策定事業所数(努力義務事業所) 			19事業所 H29～ H30累計 (H30) H30.12.31時点
	<ul style="list-style-type: none"> 受講者アンケートで、本講座を受講したことで、管理職になることに対して「前向きになった」、「どちらかといえば前向きになった」と回答した人の割合 			92.3% H27～ H30累計 (H30)
	<ul style="list-style-type: none"> 受講者アンケートで、本セミナーを受講したことで、「イクボス宣言を契機に対外的にPRしたい」と回答した人の割合 			50% H30新規 (H30)
	<ul style="list-style-type: none"> 家庭・職場・地域において男女が適切に役割分担していると思う人の割合 			41.7% (H28)
市町村の取組状況に関する目標	女性活躍推進法に係る一般事業主行動計画策定市町村数(アウトカム)	21市町 (全市町)	(H32)	15市町 (H30)
市町村の取組状況に関するKPI				

<p>事業内容</p>	<p>女性活躍推進法行動計画策定説明会・相談会 女性従業員の割合」「男女の平均勤続年数の差異」「平均残業時間」「女性管理職の割合」の分析を通して講じる、企業の自主的な取組を支援するため、行動計画策定に係る説明会・相談会、策定支援ツール等を活用した個別企業訪問支援等を実施する。 ミドルマネジメント講座・受講者ネットワーク構築 県内企業の女性管理職の登用促進を図るため、管理職として必要となる基本的な考え方や部下の育成方法などを学ぶ人材研修を行い、女性社員の意識の向上とスキルアップを支援する。 なお、平成30年度まで1地域(回)あたり5日間の日程で実施していたが、企業のニーズを踏まえ、H31年度は2日間の講座を新たに新設する。 また、講座受講者や講師のロールモデル等のネットワークを構築し、同じような立場の悩みを共有する場、相互研鑽の場、研修結果発表(情報交換)の場として、受講者の交流会を開催する。 イクボス推進事業 仕事と家庭の調和を図るとともに、女性の継続就業や管理職登用などにむけて、業務の改善やダイバーシティ運営、部下への理解・配慮などを実践する「イクボス」の普及を推進するため、管理職層を対象とした人材育成事業を実施する。 家庭と社会生活の両立促進事業 男女がともに家庭と社会生活を両立できる環境を整えるため、職場の理解や家事・育児等の家庭内役割分担を促進するため、家庭と社会生活の両立に向けた男性の働き方の見直しと、家庭と職場での活躍促進、モデル世帯の人生設計を活用し、女性のキャリア形成や家庭と社会生活の両立に向けた家庭内役割分担を促進するための機運の醸成・啓発事業を実施する。 多様な分野で活躍する女性団体やロールモデルとの交流、女性活躍の「見える化」により、女性活躍の機運の醸成と男性の理解を促進し、就業や地域活動など、あらゆる分野での活躍に繋げる。</p>
<p>事業の実施により期待される効果</p>	<p>企業における女性活躍・家庭と社会生活の両立 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画(以下、「行動計画」という。)の策定を促進することにより、ポジティブアクションによる女性職員の採用拡大、職域拡大、継続就業(両立支援制度の導入・休職からの復帰支援等)、ワーク・ライフ・バランスの浸透(長時間労働の是正・家庭生活時間の確保)、女性管理職の登用拡大、職場風土の改善などを図る 行動計画の策定に際し、「女性従業員の割合」「男女の平均勤続年数の差異」「平均残業時間」「女性管理職の割合」等の分析結果をもとにした取組の拡大 あらゆる分野における男女共同参画・女性活躍 男女共同参画・女性活躍フェスタ(イベント)の開催により、多様な分野で活躍する女性団体やロールモデルとの交流や「見える化」(ブース出展・パネル展示等)を行い、県民の機運を醸成し、就業や地域活動等での活躍に繋げる。</p>
<p>事業効果の検証及び今後の課題の整理方法</p>	<p>以下により事業検証並びに課題整理を行い、次年度事業へ反映する。 ・事業評価を行い、PDCAサイクルにより事業効果等を検証し、更なる効率化や改廃等を検討する。(毎年) ・女性活躍推進法に基づく協議会(ながさき女性活躍推進会議企画委員会)を開催し、取組概要等協議・次年度の方向性等を協議する。 ・男女共同参画審議会へ事業の進捗を報告するとともに、課題や取組等について協議する。 ・男女共同参画・女性活躍フェスタ(イベント)については、実行委員会による反省会を行うなど、課題整理と次年度に向けた磨き上げを行う。</p>